

光市記者発表資料

平成30年2月8日

件名

・移住促進パンフレット作成のための取組み
「光市のイトコ（自慢）画像」として応募があった画像の掲載と、山口県立光丘高等学校の学生による「光市の魅力の発見・発信画像」の放映について

内容

昨年12月に発行した移住促進パンフレット「まちぐるみで おせっかいな おっばい都市」の作成にあたり、掲載画像の募集を行いました。応募いただきました176枚の画像を取り纏め、市のホームページに掲載しました。

また、この取組みと呼応して、光丘高校の学生が、市の魅力を発見や発信するための自発的なプロジェクトを行っていただきましたので、その様子を下記のとおり放映します。

記

1 掲載する画像

光市移住促進パンフレット「まちぐるみで おせっかいな おっばい都市」の作成にあたり、平成29年9月26日から11月30日までの間に「私が思う“光市のここがイトコ”画像」として応募があった176枚

・掲載媒体

光市ホームページ 移住促進用パンフレット
「#光イトコメガネプロジェクト」

・画像の活用について

まちの特性や資源などを発信していくための資料や冊子などに掲載するなど、シティブロモーション活動に活用させていただく予定

2 光丘高校の学生による自発的なプロジェクトの放映

・プロジェクト名

GAOKA GANBAL PROJECT（ガオカ ガンバル プロジェクト）

学生の『光市の魅力を高校生目線で発見したい、光市の魅力を知っておきたい』との思いから、昨年10月と11月の2箇月間をかけて、パンフレットへの掲載画像の募集と呼応して光市の魅力を画像に収める取組みを展開し、12月6日には、校内において作品発表会を開催した。

・放映するもの

作品発表会で、18人の学生から発表された画像45枚《学生のコメント付き》を紹介しているパワーポイントを動画形式にしたもの（12～13分程度）

“光市は『青春』が詰まった場所” “みなさんには、「光市」がどう見えますか”
～パワーポイント動画より～

全て上記1の「私が思う“光市のここがイトコ”画像」に応募されている。

・放映媒体

(1) 光市ホームページ 移住促進用パンフレット
「#光イトコメガネプロジェクト」

(2) 光市役所本庁1階に設置しているデジタルサイネージ
平成30年2月8日から23日（金）まで

担当所管 光市政策企画部企画調整課 移住・定住促進担当 温品 大輔
T E L:0833-72-1408
E-mail:kikaku@city.hikari.lg.jp